

特集

新春対談 鈴木健太×高橋今日子 / ツキノワグマ被害防止に向けて
秋田県立大学による農業イノベーション
洋上風力先進地・秋田の今

あ ぎ た び じ ょ ん

AKITAVISION

2026 1月号

令和8年1月1日発行[第273号]



今号の表紙

秋田の農業は地域の“宝”です。ロボットやICTなどの技術とともに進化を続け、未来へ向けた可能性が徐々に広がっています。新しい年の門出にあたり、農業の“宝船”は、着実に前へ進むことを目指していきます。



広報紙をスマホで閲覧できます

新春 特別対談

秋田の未来を切り拓く！ 新たな挑戦へと舵を切る2026年に



秋田県知事
鈴木 健太

東京大学大学院新領域創成科学研究科
特別研究員(RPD)
高橋 今日子さん

長男の五城目小学校への教育留学をきっかけに、2023年、千葉県から五城目町へ移住した高橋さん。東京大学大学院新領域創成科学研究科研究員や世界銀行東京事務所のコンサルタントなどを務めながら、2人の子供と一緒に秋田暮らしを楽しむ高橋さんと、鈴木健太知事が新年に向けて対談を行いました。

そこに使命があれば 扉は開く

知事：ご出身はどちらですか？

高橋：父親の仕事で幼少期から岩手や青森に引っ越し、中高生の時は秋田で暮らしていました。秋田の思い出が一番多いので、出身を聞かれたら「秋田」と答えています。

知事：高橋さんのこれまでのキャリアを拝見すると、JICA海外協力隊、ロ

ンドンで修士号、東大で博士号取得と、まさに挑戦の連続ですね。その原動力はどこにあるのでしょうか？

高橋：私の場合、挑戦の前には必ず失敗があって、例えば、JICA海外協力隊に参加する前はジャーナリストを志して就職活動をしていましたが不採用が続ぎ、当時インターンでお世話になっていたTV局の方に「俺たちが誰も知らない国へ行って自分の価値観を覆してこい」と背中を押され、

海外協力隊へ参加。東大の博士課程進学も、国際機関への就職活動が全滅し、「もう少し自分の専門分野を磨いた方がいい」という面接官のアドバイスを受けてのことでした。挑戦はしているのですが、その前にはいつも転機があって、人生を促されている感覚に近いかもしれません。知事こそ、元自衛官であり、たくさんの挑戦をされているイメージですが、いかがですか？

知事：私は大学浪人中に、最初は文学部を目指していたんですが予備校の先生の勧めで法学部に進学し、その後、国連職員を目指していた時期がありました。ただ将来性などを考えて志望を外交官に変更したのですが、勉強に苦戦していたところ、ポストに自衛隊のハガキが入っていた…という経緯です。成り行きに近いですよ（笑）。



高橋：私も成り行きです（笑）。

知事：挑戦をする時にいつも感じているのは、「面白そう」という好奇心ですね。父親がすごく楽観的な人で、世の中の辛いことや悲しいことも笑い飛ばせる力を持っていたので、父の影響かもしれません。ただ、年齢を重ねるうちに、挑戦を突き動かすものが好奇心から「使命感」に変わっていった気がします。自衛隊で培われた「義を見てせざるは勇無きなり」という精神が根底にあって、「誰もやらないなら自分がやるしかない」という気持ちが染みついたのでしょうか。

高橋：使命をみつけた時って、不思議と目の前の扉がパッと開くような気がします。私も秋田に来てから、その時々で自分ができることに向き合う中で、自然に「挑戦させてもらっている」感覚で、地域の皆さんに背中を押されながら前に進むことができていますよね。ただ、一方で、使命感が強すぎると自分を犠牲にしていまいがちなので、バランスを取るのが難しいとも感じます。

知事：たしかに、挑戦というと何かを犠牲にしなければならないという感じがしますね。私は優先順位を明確にしていって、最優先は家族で次に同僚。どんな時も大切な人たちを守るという

理念を軸にしているからこそ、実際は何かを犠牲にしているという感覚はあまりないんです。

人との距離感がちょうどいいから住みやすい

高橋：秋田に来て、長男の心が前向きに変わったことが何より大きかったです。関東での生活はいじめや不審者との遭遇などで人や暮らしへの安心感を得られず、長男は学校に行きたくても行けない日々が1年以上続いていました。でも、秋田の豊かな自然と穏やかな人々に囲まれ、心が安定し子どもたちも私も前に進めるようになったんです。

知事：本当に秋田は健全な社会だと感じます。私は大阪で生まれ神戸で育ちましたが、秋田に来て、こんなに悪い人が少なく揉め事もなく、心穏やかに暮らせるものかと驚きました。都会の喧騒とは異なり、人との距離感や素朴さが心地よく、まず「人が生きるスペース」として非常に快適です。

高橋：私の専門の都市計画分野では、よりよい社会を築くために人が社会と連携する姿勢と行動を「市民性」と呼ぶのですが、秋田は非常に市民性が高いと思います。市民性は計画して作ろうと思っても作ることはできな

い、まさに秋田の財産です。秋田らしい豊かさとは何か、もっと掘り下げていきたいですね。



知事：特に子どもたちにとって秋田は素晴らしい環境だと思います。一方で、変革も必要。教育面では、これまでの「お利口さん」を育てる教育から、自主性や自分の考えをしっかりと表現できる力を育む教育へとアップデートしていきたいと考えています。

より豊かに持続していく可能性があふれる秋田

知事：私が掲げる「寛容・挑戦・安心」の3つの理念には、いろいろな人たちがそれぞれ自分の夢や目的を叶えていけるような、選択肢の多い社会を作っていきたいという思いがあります。秋田は経済状況や人口減少問題などネガティブな話題も多いですが、強みもちゃんとある。特に、再生可能





エネルギーや食料生産といった物質的な利点を生かしながら、持続可能性と人々の多様性を重視する社会を築いていきたいです。その素地は秋田に十分にあると確信しています。

高橋：現在、県が策定を進めている「次期総合計画※」では、人口減少対策の位置づけやマーケティング手法の捉え方も的確で、非常に素晴らしいと感じました。ただ私としては、その理念の順序が「安心・寛容・挑戦」ではと感じています。長男の経験がまさにそうでした。関東での暮らしで心のバランスを崩した時、一番必要だったのは「安心」できる環境でした。そして、次に必要だったのは、先生が「学校は来れる時でいいんだよ」と受け入れてくれた「寛容さ」。その結果、本人は落ち着いて自分を見つめるこ

とができ、今では自分と同じような辛さを経験している子どもを助ける医師になりたいという夢があります。町で白衣を着ずに、楽しそうに活動されている総合診療医の方との出会いが、彼の挑戦へとつながったんです。

知事：なるほど、たしかに人によってピンとくる順番は違うかもしれません。特に近年はクマの被害や水害の問題もあり、「安心」を最優先する声が多いのは事実ですね。

高橋：そして、水害やクマの問題は短期的な解決策と長期的な視点の両方が必要ですよね。

知事：おっしゃるとおりで、クマに関しては、まず喫緊の課題として住民の安全・安心を確保し、その上で中長期的にはクマとの共生を実現していかなければなりません。

高橋：住民が心豊かに安全に暮らせるまちづくりは、自分の使命だと感じています。秋田の人々が持つ優しさやほどよい距離感はこの土地の良さであり、次世代へとつないでいきたいですね。

「安心」を取り戻し、新たな「挑戦」を

知事：2026年は午年（うまどし）。旧弊を打破し、思い込みを突破するのに最適ですね。県民の皆さまの期待にしっかりと応えていくこと、特にクマの問題については、二度とクマが市街地で人を襲うなどということが起きないように、県として全力で対策を講じていくつもりです。

高橋：秋田に帰ってきて3年になりますが、毎年新しい秋田を発見し、私自身も多くの挑戦をさせてもらっています。地域の方々が子どもたちを預かってくれたり、雪かきや草刈りを手伝ってくれたり、多くの方に支えられて今の私の暮らしがあります。そうした人とのつながりを大切に育みながら、今年も熱く新たな挑戦をしていきたいです。

知事：県としても皆さまの安心を取り戻し、その上で、交流人口や定住人口の増加といった政策課題に関して変化の一端をお見せできると思いますので、ぜひ期待してください。

※次期総合計画 県が新たに策定する2026年度～2029年度を計画年度とする「秋田県総合計画」

総合計画の内容や策定過程を発信していきます！
詳しくはInstagramで▶



秋田の旅は、駅チカ「我楽」で。大地の恵みと地酒を楽しむ贅沢時間はいかがですか？

初春膳

- 小鉢2点盛り
- 刺身
- 焼物
- 揚物
- 茶碗蒸し
- サラダ

※要予約

期間：1月7日～2月末日まで

ご予約時に「あきたびじょん見た」で

通常価格 3,300円▶ **500円割引!!**

1月・2月のランチ限定

- 漬け物
- 鍋物
- 白飯
- デザートとコーヒー

※要予約

新年会プラン

8,000円(税込)プラン

料理8品 + 2時間 飲み放題 付き

- 前菜6点盛り
- 季節のお造り
- 焼物
- 季節の鍋
- 秋田錦牛のタタキサラダ
- 揚げ物
- お茶漬け
- アイスクリーム + 飲み放題

※写真はイメージです。仕入れにより一部変更となる場合がございます。予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

7,000円(税込)プラン

料理7品 + 2時間 飲み放題 付き

※プランは7,000円(税込)から

要予約：4名様～40名様

営業時間 昼 11:30～14:00 (L/O13:30) 夜 17:00～23:00 (L/O22:00)

ご予約 お問い合わせ **我楽**

☎018-836-0466

8名様までの個室・最大40名様までのご宴会場(2F)有

秋田市 中通2-1-5 我楽ビル1F

HPはこちら 広告

ツキノワグマ被害防止に向けた総合的な対策の推進

令和7年は、全国的に人の生活圏へのクマの出没や人身被害が多発しました。県内では、11月時点でクマの目撃件数が13,000件を超え、人身被害は58件66人、10月末時点で農林業被害は32,162千円と甚大な被害が発生しています。このため県では、緊急的な対応により県民の皆さまの安全・安心を確保した上で、中長期的な取り組みを進めます。

緊急の対策(短期的な取り組み)

秋の出没多発や人身被害の急増を受け、10月から捕獲体制の緊急強化や学校・通学路の安全確保、現場での捕獲体制・業務の支援などを実施しました。

主な対応内容	実績
●クマスプレーを配布(PTAやボランティア団体など)	1,550本
●箱わなを市町村に貸し出し	13基
●自動撮影カメラを市町村に貸し出し	60台
●自衛隊による支援活動	12市町村
●県警察に熊駆除対応プロジェクトチームを設置	2班(1班4人編成)

※令和7年11月時点



クマ被害対策について
詳しくはこちらから



今後の対策(中長期的な取り組み)

新たにゾーニング管理やデジタル技術の活用などにも取り組み、総合的な被害防止対策を推進していきます。

ゾーニング管理の推進

・管理強化ゾーンの設定など



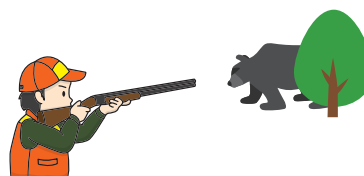
デジタル技術の活用

・AIカメラによる監視など



担い手の確保・育成による

捕獲体制の整備



人とクマの棲み分けと人身事故ゼロを目指します

▶この内容に関するご質問は県自然保護課(☎018-860-1613)へ

ツキノワグマ情報
詳しくはこちらから



特選黒毛「皆瀬牛」和会席プラン

黒毛和牛皆瀬牛をお楽しみいただける人気のプラン

1泊2食付/お一人様
※2名様ご利用時の料金 **15,550円~** 消費税込 入湯税込

冬季限定 のんびり湯ごもり連泊プラン

温泉を堪能できて5食付きのお得な連泊プラン

2泊5食付/お一人様
※2名様からのご利用料金 **19,880円~** 消費税込 入湯税込

※写真・お料理はイメージです/特定日はご利用できない期間もございます/年末年始・休前日のご利用は料金変動となりますのでお問い合わせ願います

日帰り温泉 御宿泊
お食事 御宴会

〒019-0321 秋田県湯沢市秋ノ宮字殿上1-1

☎ **0183-56-2400**

指定管理者 共立ソリューションズ

広告

農業 × 先端技術

秋田県立大学による

農業イノベーション

Background

農業の担い手不足



Future

最先端の技術を用いて
農業の担い手不足解消



※1 スマート農業とは、ロボット技術やICT※2を活用して、省力化や高品質生産などを推進する新たな農業のことです

※2 ICT：情報通信技術 (Information and Communication Technology)

技術 開発

作業負担の軽減や効率化！ スマート技術で農業課題の解決に貢献

大手自動車部品メーカーの株式会社デンソーと県農業試験場と共同で、大玉トマトの自動収穫ロボットの開発とそれに適した栽培方法を研究しています。これにより作業負担が減り、大規模な栽培でも効率的に収穫できるようになります。

事例 1



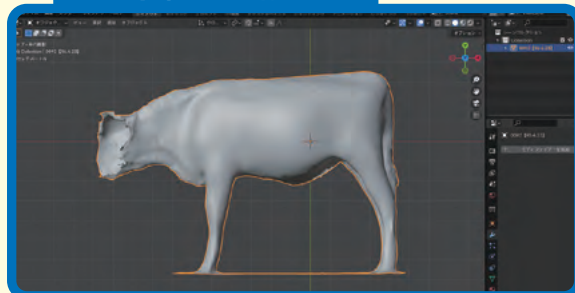
動画はこちら

事例 2



スマートフォンで3Dスキャン

専用ソフトで解析



県畜産試験場と共同で、スマートフォンを用いて、牛の体重や体型を簡単に測れるシステムを開発中。牛の健康管理を容易に行うことができるようになります。

総面積

190ha

うち圃場面積 164ha

秋田県立大学 アグリイノベーション教育研究センター

AIC : Agri-Innovation Education and Research Center

大潟キャンパスを拠点に、大学の農学・理工学の知識を結集。スマート農業の普及を切り口に、製造業や情報通信業など関連産業全体の活性化を目指しています。

【問い合わせ先】 TEL : 0185-45-2858



人材 育成

最先端 & 実践的な知識と技術で 次世代を拓くスマート農業の担い手を育成

広大な農場を活用し、県立大学の学部生・大学院生を対象に最先端のスマート農業技術を教育。社会人向けの「スマート農業指導士育成プログラム」では、先端技術の現場導入とデータ活用による農業を実践・指導できる専門家を育成しています。



学生教育（ロボット田植機の説明）



スマート農業指導士育成プログラム（農業用ドローン演習）



これまでの取り組みで培ったノウハウを十分に生かして、「スマート農業の拠点」として教育研究活動を推進していきます！魅力ある農業の情報を発信し、地域に貢献していきますので、これからもAICの取り組みにご注目ください。

秋田県立大学 アグリイノベーション教育研究センター

にしむら よう
特任教授・センター長 西村 洋 さん



詳しくは
こちら



陸上よりも大規模な発電が可能！ 洋上風力先進地・ 秋田の今

再生可能エネルギーを大量に導入する”切り札”として期待される洋上風力発電。秋田の海は年間を通して強い風が吹き、遠浅の地形という自然条件を生かせるため、県の沖合だけで200万キロワット以上（一般家庭約150万世帯分）の導入が見込まれています。



一般海域 促進区域は全国最多の4海域

- 1 八峰町・能代市沖** 37.5万kW
運転開始予定：2029年6月
- 2 能代市・三種町・男鹿市沖** 41.5万kW
事業者の再公募を実施予定
- 3 男鹿市・潟上市・秋田市沖** 31.5万kW
運転開始予定：2028年6月
- 4 由利本荘市沖** 73万kW
事業者の再公募を実施予定
- NEW 5 秋田市沖** 37万kW
促進区域指定を目指して調整中

港湾区域内 全国初の本格的な洋上風力発電所

- 6 能代港** 2022年12月 運転開始 8.4万kW
- 秋田港** 2023年1月 運転開始 5.5万kW

「浮体式洋上風力発電」の実証事業

- 秋田県南部沖** 3万kW程度
実証運転：2029～2030年度

事業者と連携した、さまざまな取り組みも!

洋上風力発電事業をきっかけに、令和5年8月に「洋上風力発電を契機とした秋田の未来づくり会議」を設立。地域振興や人材育成などの取り組みを進めています。

また、令和8年度から新たに「三菱商事との秋田の未来づくり会議」を設立し、取り組みを継続していきます。



県産品フェア(三菱商事(株)、丸紅(株)、伊藤忠商事(株))



県産品を活用した商品開発(三菱食品(株))



もみ殻炭の農業への活用実証(丸紅(株))



県内高校等での出前講座(三菱商事(株)、丸紅(株)、伊藤忠商事(株)、ENEOSリニューアブル・エナジー(株))



支援学校でのエネルギー授業(ENEOSリニューアブル・エナジー(株))

洋上風力を
もっと知りたい方は
こちら



パンフレット



企業紹介ガイドブック

情報の

ひろば

公式SNSで
県政の最新情報を
チェックしよう！

クマ情報も
配信しています！



LINE



X



Facebook



YouTube

二次元コードは、
カメラズームで
読み取りやすく
なります！



新聞広報／あきたびじょん

秋田魁新報・北羽新報・北鹿新聞
4・7・11・2月掲載

テレビ広報／あきたびじょんNEXT

- ◎第1土曜日 17:25～〈秋田放送〉
- ◎第1日曜日 17:25～〈秋田朝日放送〉
- ◎第2土曜日 13:55～〈秋田テレビ〉

ラジオ広報／秋田県からのお知らせ

- ◎第2・4金曜日7:50～
〈エフエム秋田〉

お知らせ

県の施策について皆さまからの
意見を募集しています

県民の皆さまの意見を政策づくりに反映する機会を確保するため、県民意見提出手続（パブリックコメント）を実施しています。皆さまの声をお聞かせください。詳しくは美の国あきたネットをご覧ください。

問 県広報広聴課
☎ 018-860-1083



～あなたの声を県政に～
公募委員を募集します！

県民の皆さまの意見を広く県政に反映させるため、審議会等（県の施策や計画等について、さまざまな立場の方から意見や提言をいただく会議）の委員を公募します。皆さまの声を、ぜひお聞かせください！詳しくは美の国あきたネットをご覧ください。※ 29の審議会等で公募を実施します。

募集期間 1月6日（火）～2月6日（金）

問 県行政経営課
☎ 018-860-1054



税の申告は期限内に！

所得税・復興特別所得税、住民税、贈与税の申告期限は3月16日、個人事業者の消費税・地方消費税の申告期限は3月31日です。期限内に申告しましょう。マイナンバーカードを利用した自宅などからのe-Tax申告や、便利で確実な口座振替納税をご利用ください。

詳しくは最寄りの税務署、またはお住まいの市町村の税務担当課までお問い合わせください。確定申告書作成コーナーは美の国あきたネットからご利用ください。

問 県税務課
☎ 018-860-1123



秋田県ゆとり生活創造センター
「遊学舎」からのお知らせ

令和8年4月1日（水）から利用方法が変わります。

【変更内容】

- ・毎週月曜日が休館日になります。
- ・開館時間が9時から21時までになります。
- ・1時間単位で利用できるようになります。

遊学舎ウェブサイト



問 ゆとり生活創造センター（遊学舎）

☎ 018-829-5801

問 県地域づくり推進課

☎ 018-860-1245

旧優生保護法による優生手術等
を受けた方とご家族へ

旧優生保護法による優生手術等を受けた方は、補償金等を受け取ることができます。補償金は、配偶者・ご遺族の方も請求することができます。

補償金	本 人 1,500万円 配偶者 500万円
優生手術等一時金	320万円
人工妊娠中絶一時金	200万円
請求期限	令和12年1月16日

詳細は、美の国あきたネットをご覧ください。下記までお問い合わせください。

問 県保健・疾病対策課
（旧優生保護法補償金等受付・相談窓口）
☎ 018-860-1431（専用）



ヘルプマークを知っていますか？

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、認知症や発達障害の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方がいます。このマークに気付いたときは、席を譲る、声をかける、などの思いやりのある行動をお願いします。



問 県障害福祉課
☎ 018-860-1331



国際舞台芸術祭「踊る。秋田」Vol.10 メインフェスティバル 於／アートボックス卸町

演劇週間

ウングェツィーフア公演『8hのメビウス』

2026.1/31(土) 19:00～2/1(日) 15:00～

ダンス週間

国際ダンスセレクション

2026.2/6(金) 19:00～7(土) 19:00～8(日) 15:00～

★チケット 一般前売り券／3,000円 一般当日券／3,500円 会員券／2,500円
高校生以下無料（要予約） ダンス週間通し券／7,500円 全公演通し券／10,000円
・チケット取り扱い／魁News Caffé TEL.018-874-8171、コラボラトリー TEL.018-866-1559
・ネット予約は <https://www.pal-base.org/ticket/> または右記のQRコードから



主催／一般社団法人パフォーミングアーツ・ラボラトリー
〒010-0061 秋田市卸町5-16-29 アートボックス卸町 TEL.018-874-9037
後援／秋田県教育委員会、秋田市教育委員会、秋田魁新報社、
ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送
秋田県芸術文化振興基金助成事業

広告

令和8年度 秋田県警察官・ 警察行政職員採用試験日程

試験の種類	申込受付 期間	第1次試験 日程
警察官A区分 (第1回) (大学卒業又 は見込み)	3月上旬 ～4月中旬 (予定)	5月中旬 (予定)
警察行政 (大学卒業程度)	4月下旬 ～5月下旬 (予定)	6月中旬 (予定)

各試験の受験案内は、申込受付開始日以降に県警察ウェブサイトからダウンロードができます。

採用予定人員や受験資格、申込方法(電子申請)については、受験案内をご確認ください。

☎ 県警察本部警務課
採用フリーダイヤル
☎ 0120-863314



性犯罪被害に遭われた方へ

警察では、性犯罪に遭われた方や、ご家族からの相談を受け付けている性犯罪被害相談電話を開設しています。性別を問わず、あらゆる立場の方々からの性犯罪被害に関する相談を受け付けていますので、ひとりで悩みを抱え込まずに、まずはご相談ください。

☎ 県警察本部捜査第一課
☎ 全国共通ダイヤル #8103
☎ フリーダイヤル ☎ 0120-028-110

犯罪被害者・
支援者向けポータルサイト



催 し

「あきたSDGsアワード2025」 開催！

SDGs達成に向けて優れた取り組みを行う県内企業などを表彰します。受賞者から取り組みについて発表いただくほか、ゲスト「マシガンズ 滝沢秀一」氏による特別講演も予定しています。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

日時 2月3日(火) 13:30～15:30
会場 秋田キャッスルホテル 4階
矢留の間(秋田市)

料金 無料
定員 100名(申込先着順)
事前のお申し込みが必要です。オンライン配信も実施します。

☎ あきたSDGsアワード2025事務局
(株式会社サキガケアドバ内)
☎ 018-888-3311
☎ 県あきた未来戦略課
☎ 018-860-1232



にかほんじょうふゆめぐり スタンプラリー

由利本荘市・にかほ市の冬スポットと温泉施設を巡るスタンプラリーを開催します。両市10カ所に設置されたスタンプを集めて応募すると、抽選で豪華賞品が当たります！ぜひご参加ください。

◆期間 12月1日(月)～
令和8年2月15日(日)
※応募締切：令和8年2月15日(日)

◆スタンプ設置箇所
〈由利本荘市〉
鳥海高原 矢島スキー場、
ゆりえもん 他3カ所
〈にかほ市〉
白瀬南極探検隊記念館、
午ノ浜温泉 他3カ所

☎ 県由利地域振興局地域企画課
☎ 0184-22-5432



「あきた多文化共生フォーラム」 開催！

県内在住外国人と県民がともに暮らしやすい地域社会を構築するため、多文化共生や日本語教育についての講演や在住外国人などによる座談会を開催します。県民の方どなたでもご参加いただけます。たくさんのお申し込み、ご来場をお待ちしています！

日時 2月7日(土) 13:30～15:30

会場 秋田市文化創造館
2階スタジオA1(秋田市)

(駐車場はありませんので、公共交通機関などをご利用ください)

料金 無料
定員 100人(申し込みが必要です)

☎ 県国際課
☎ 018-860-1218



特別展

「洋ランフェスタ“春を迎える”」

約100品種からなる当館自慢の洋ランから約50鉢を入れ替えながら展示します。シンビジウムやカトレア、パフィオペディラムのような人気の品種から、なかなか見る機会のない原種まで幅広く鑑賞することができます。

日時 1月10日(土)～3月1日(日)
会場 県立農業科学館(大仙市)

料金 無料

☎ 県立農業科学館
☎ 0187-68-2300



「聴く読書会」を開催します！

耳で楽しみ感じる「聴く読書」をテーマにイベントを開催します。フリーアナウンサーの堀井美香さんらによる作品の朗読や、読書に関するトークライブなどのステージイベントのほか、オーディオブックの体験コーナーやあきたレビュー大賞の受賞作品の展示などがあります。

ステージイベントの観覧には事前応募が必要です。皆さまのご応募・ご来場をお待ちしております。

日時 2月22日(日)
会場 横手市生涯学習館 Ao-na(横手市)
料金 無料
定員 100人程度

☎ 県文化振興課
☎ 018-860-1530



社会福祉法人 長いスプーン

活動のすべては
こちらから



われわれはみんな仲間(カメラデン)だよ、長いスプーンは障害者支援施設です

〒012-0183 秋田県湯沢市皆瀬字桜坂17番地 TEL:0183-46-2064 FAX:0183-46-2677

広告



クマは山、人は里

令和7年は記録的なクマ被害が発生してしまいました。県民の皆さまに二度とあのような不安な思いをさせないため、県は国や市町村とともに全力を尽くします。クマに罪はありませんが、街中に出てきたり人に危害を加えたりするなどということは断固として防がなければなりません。

よくメガソーラーによってクマが追いやられたという話を聞きますが、秋田県の面積当たり太陽光発電導入量は全国でも最小級です。むしろ近年クマの個体数が増加し、そこに里山の荒廃とブナなどの大凶作が重なった結果、昨年秋の異常出沒につながったとの意見が一般的です。さらに令和5年と7年で人や街を恐れなくなった個体が増えてしまったことも深刻です。

放因果樹ややぶの伐採、電気柵の設置など、クマが出てきにくい環境の整備とともに、やはり頭数をしっかり管理することは不可欠です。まずは県民の生命を守ることを最優先とし、かつてのクマと人とが棲み分けていた里山の姿を取り戻していきたいと私は考えています。

まずは県民の生命を守ることを最優先とし、かつてのクマと人とが棲み分けていた里山の姿を取り戻していきたいと私は考えています。

県オリジナル品種紹介

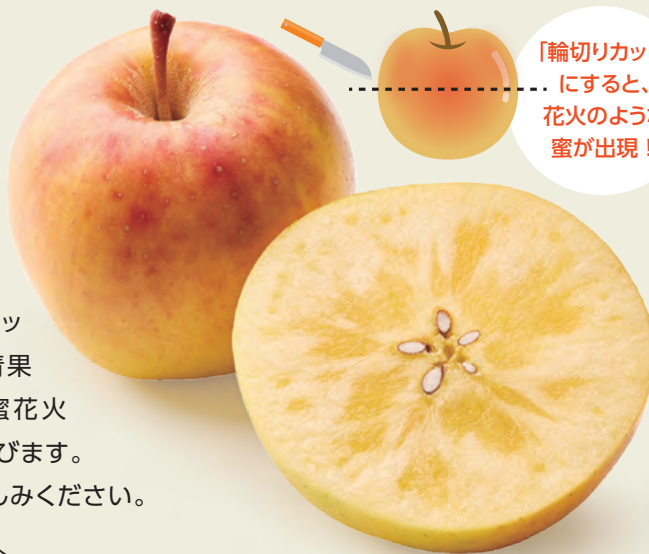
け・く・め

りんご「秋田19号」

秋田生まれのオリジナルりんご「秋田19号」は、シャキッとした食感とたっぷりの蜜が魅力です。秋田市の山瀬青果では、その中でも蜜の入りが特に優れたものを「金蜜花火（きんみつはなび）」として厳選販売。12月頃に店頭に並びます。りんごの甘さと香りがギュッと詰まった一品をぜひお楽しみください。

▶この内容に関するご質問は県果樹試験場（☎0182-25-4224）へ

黄色が濃いほど
甘さたっぷりサイン！



「輪切りカット」
にすると、
花火のような
蜜が出現！

一酸化炭素（無色、無臭）
が室内に漏れ出し

死亡
事故
に至るおそれ



リコール対象製品を回収しています
お持ちではありませんか？

リコール対象製品（現物）を
お引取りの際は、1台あたり

50,000円を
お支払いいたします

お心当たりがございましたら、下記フリーダイヤルまでご連絡をお願いいたします

0120-872-773

受付時間 9:00-17:00（土、日、祝日、弊社休日を除く）

パナソニック株式会社（旧社名：松下電器産業株式会社）奈良県大和郡山市筒井町800番地

品番確認はこちらから



広告

秋田県
全戸配布
広報紙

編集・発行 秋田県広報広聴課
〒010-8570秋田市山王四丁目1番1号
☎018(860)1076 ☎018(860)1072
✉jokukai@pref.akita.lg.jp

「秋田県データ」県人口877,769人（'1.029）
世帯数382,115世帯（'11.6）※令和7年11月1日現在の推計値。（ ）内は対前月比。
6・8・10・1・3月発行（年5回）。点字版、音声CD版をご希望の方はお知らせください。
広報紙は41万部作成し、経費（デザイン、印刷、配布）は1部当たり約30.07円です。